

長町・樋ノ口地域版

市長と
まちかど

タウンミーティング

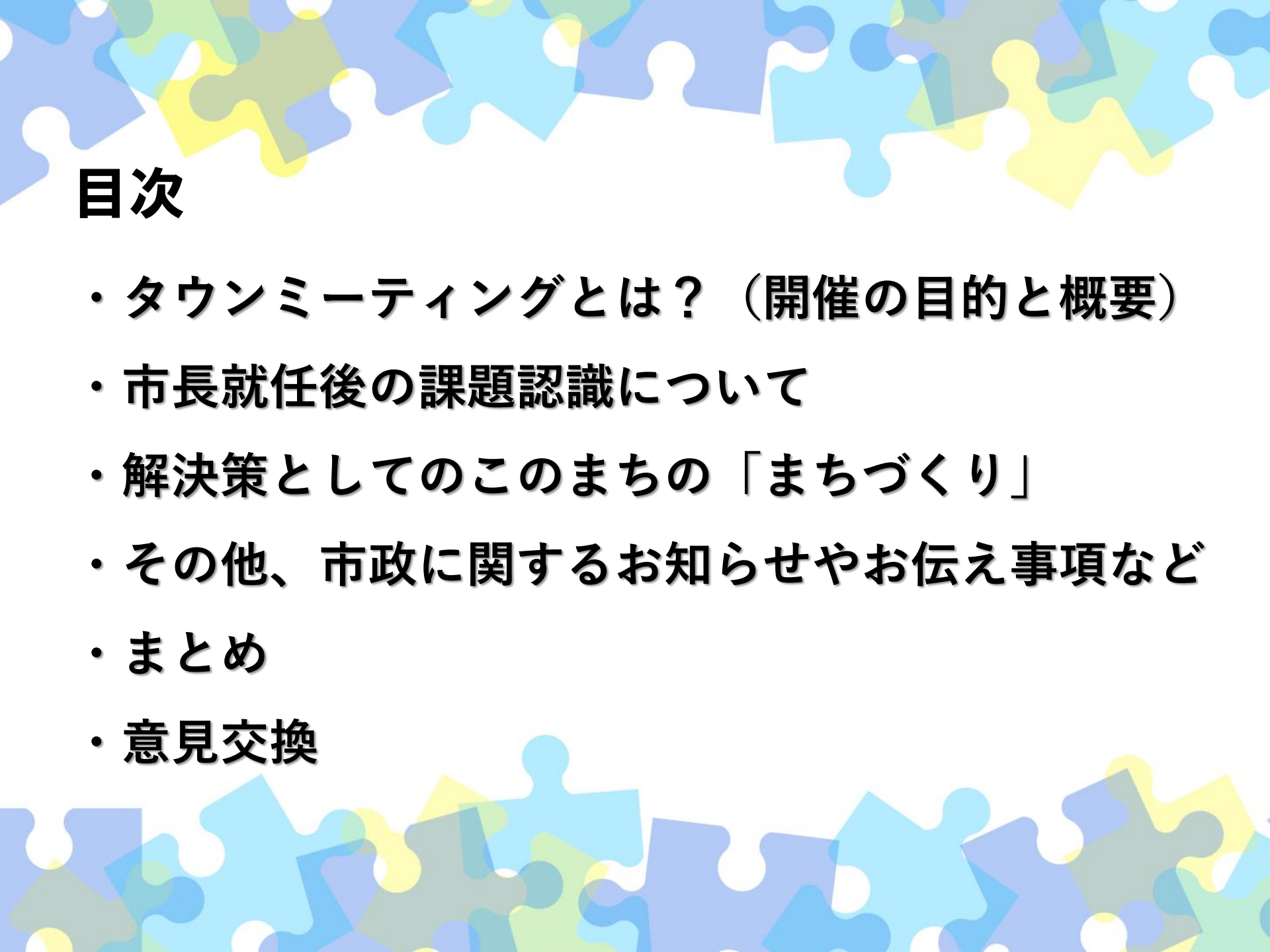
テーマ：まちづくり



八幡市

YAWATA CITY

令和6年10月29日
開催：長町南集会所



目次

- ・ タウンミーティングとは？（開催の目的と概要）
- ・ 市長就任後の課題認識について
- ・ 解決策としてのこのまちの「まちづくり」
- ・ その他、市政に関するお知らせやお伝え事項など
- ・ まとめ
- ・ 意見交換

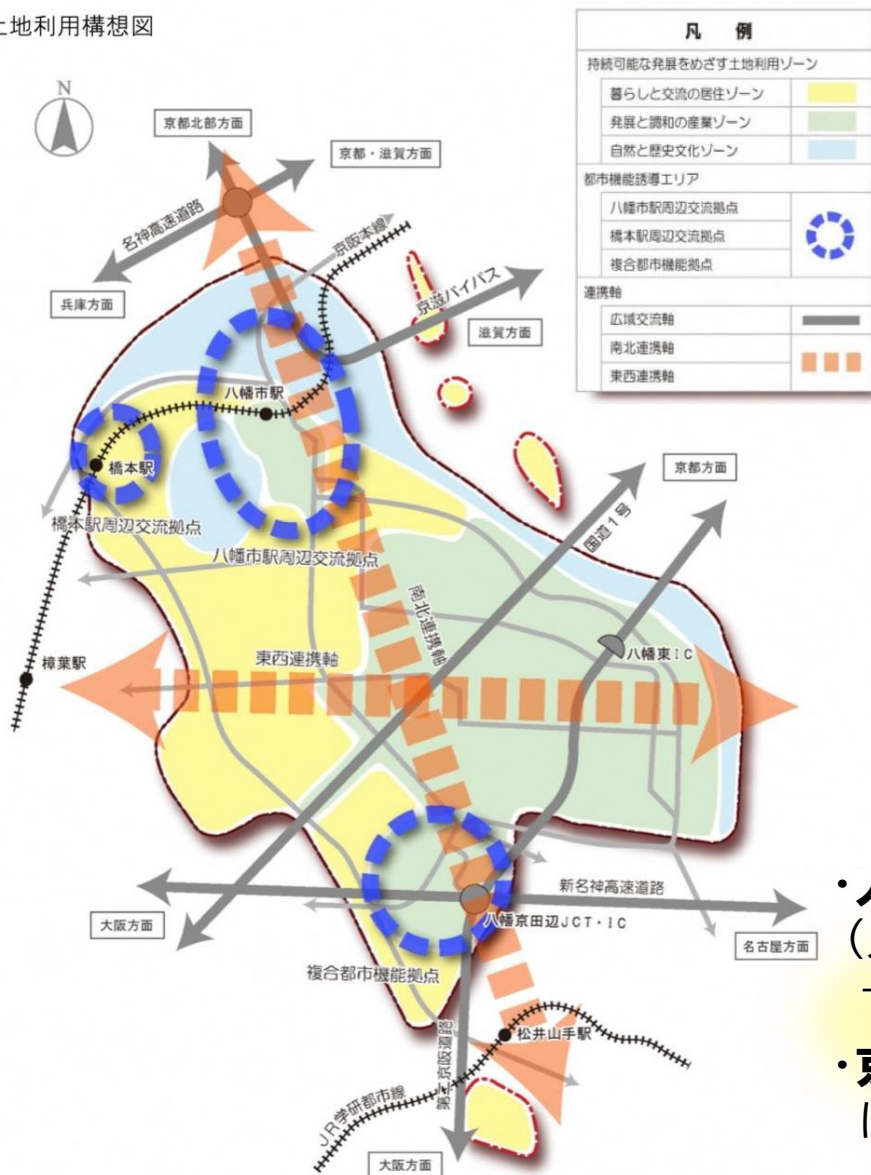
タウンミーティングとは？（開催の目的と概要）

皆さまが日ごろ感じている、まちの利便性やさまざまな情報
についてお伺いし、できる限り市政へ反映させたい

「まち」に関する様々な課題に対しての思いを共有し、
市と市民の皆さんが同じ方向を向いて進んでいけるようにしたい

市長就任後の課題認識について

■ 土地利用構想図



●面積 **24.35km²** のコンパクトな市域に

・**くらしのゾーン**
(市街地、団地、新興住宅街など)

・産業のゾーン
(農業地帯、工業地帯)

・自然と歴史文化のゾーン
(石清水八幡宮、社寺仏閣、背割堤、三川合流)

…と、多彩なまちの要素が詰まっている

一方で

- ・**人口減少と急速な高齢化**
(人口は平成7年の約76,000人をピークに減少
→現在約68,900人)

・京阪石清水八幡宮駅(旧:八幡市駅)は急行削減により実質準急駅に。(人が訪れず、通過してしまう)

市長就任後の課題認識について

① 長期にわたり、止まらない人口減少

人口は平成7年の約76,000人がピーク→現在約68,900人

↓
10万人都市を目指し、想定していた公共施設整備との乖離

② 全国平均以上の水準で進む高齢化

八幡市の高齢化率(65歳以上の方の割合)→32.0%

※全国平均：29.1%

↓
公共交通整備の課題や社会保障費などの問題

③ 国宝石清水八幡宮などの素晴らしい歴史文化遺産や 背割堤の桜などの魅力を市内経済や訪問に繋げきれていない 八幡市を訪れる観光客1人あたり平均消費額：約2,900円

市長就任後の課題認識について

八幡がこれからも**住みよいまちで在りつつける**ためには、
「まちづくり」への不断の前進への努力が必須

現状維持は後退を意味する

少子化＝人材不足の深刻化により、
これまでの経済基盤を維持することがどんどん難しくなっている
これからは「人・モノ・カネ」すべてが 地方自治体間でも争奪戦に
まちづくりで取り残されたら、「まち」も置き去りにされる？
（交通インフラ、人の流れ、お金の流れ が撤収されていく）

解決策としてのこのまちの「まちづくり」 政策の「柱」

魅力と活力あふれるまち
の実現

「住まう先」「訪れる先」「働く先」
として、選ばれるまちで在り続けるために
魅力を磨き続ける

子育て

健康

まちづくり

解決策としてのこのまちの「まちづくり」

「八幡市」の中での「長町・樋ノ口地域」がもつ強みと課題

強み・特徴

- ・ 雄大な三川合流の自然風景にほど近く、閑静な住宅街エリア
- ・ 高速道路ICも近く、交通利便性が高い

課題

- ・ 水害時の避難行動など、防災面の不安を抱える方も
- ・ 少子高齢化の進展



解決策としてのこのまちの「まちづくり」

**「備えあれば憂いなし」
たすけあい 安心安全のまちづくり**

災害大国日本、全国どこでも災害の危険性はある
大切なのは、いざというとき 落ち着いてストレスなく
安全な場所へ避難できる体制と環境づくり



解決策としてのこのまちの「まちづくり」

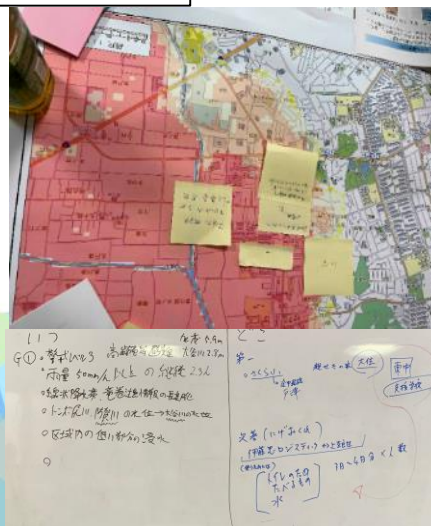
・避難行動タイムラインの作成

「いつ」 迷う時間を減らし、見通しを持って、速やかに行動

「どこへ」 指定緊急避難場所への移動が難しい場合でも、
近隣の比較的安全な場所へ避難

「どのように」 避難時の協力関係を確認

令和5年・6年 出前講座の実施状況

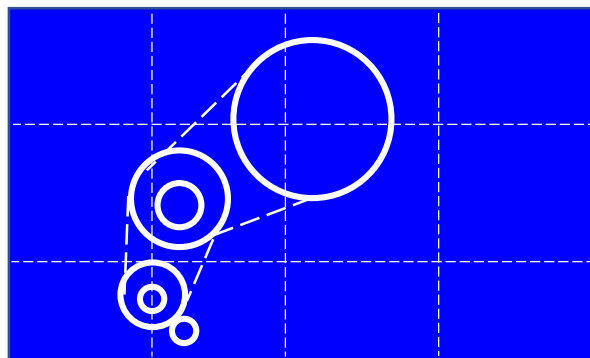




バス会社との連携による
緊急避難時バス
乗車位置を追加しました。

「万が一」の想定シミュレーション

※京都京阪バス運休時



**超大型
台風発生**

超大型台風到達

12時間前



- ・バス会社による運行判断
⇒ 運休、バス車体避難

**計画運休、車体避難
協定に基づく避難を決定した場合**

「万が一」の想定シミュレーション ※京都京阪バス運休時

8時間前



- ・バス臨時便による避難開始
長町・樋ノ口地区



橋本小学校



「万が一」の想定シミュレーション

※京都京阪バス運休時

4時間前



避難完了

体育館冷暖房完備



トイレカー運行



「万が一」の想定シミュレーション

※京都京阪バス運休時

0時間前

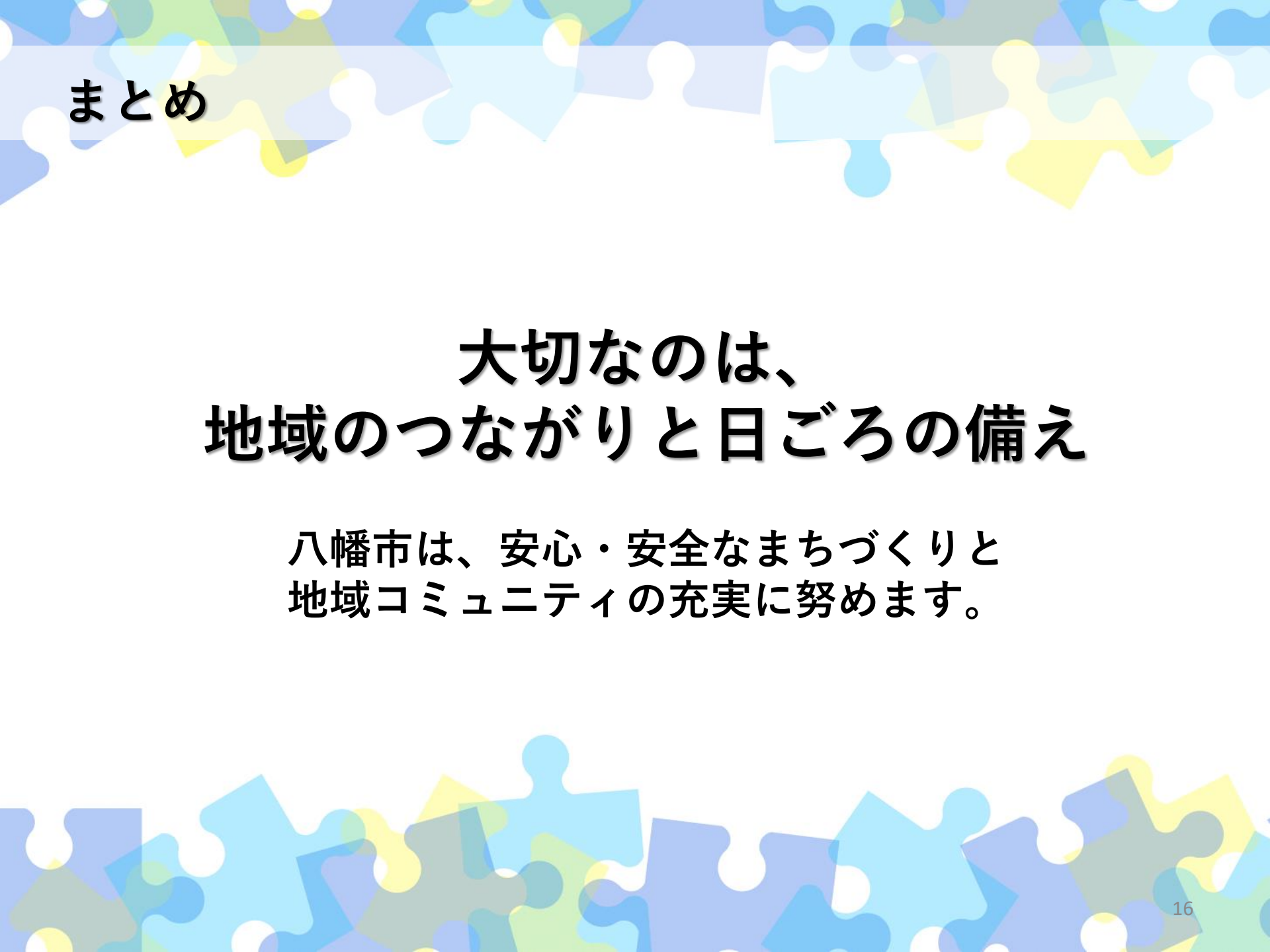


台風
最接近



数時間後 氾濫発生

※氾濫が発生しなかった場合、上流域の水位が落ち着いてから避難勧告を解除



まとめ

大切なのは、 地域のつながりと日ごろの備え

八幡市は、安心・安全なまちづくりと
地域コミュニティの充実に努めます。